

平成29年度

交通安全「よく見て 確認 ゆとり行動」県民運動 実施要綱

運動の重点

- 1 運転者の基本ルール遵守徹底
- 2 高齢者と子どもの交通事故防止
- 3 飲酒運転の撲滅
- 4 自転車利用時の交通事故防止

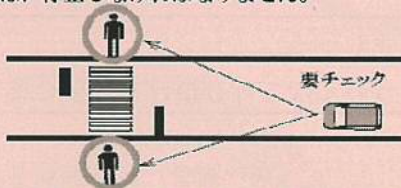
具体的安全行動

ドライバー(四つの確認行動)

1 横断歩道では、歩者がいることを確認

歩者がいても止まらなくてよいと思いませんか？

横断歩道で歩者が横断し、横断しようとしている時は、停止しなければなりません。



2 一時停止場所では、しっかり止まって確認

止まらないで、ゆっくり進行していませんか？

道路標識で一時停止場所と指定されている交差点では一時停止しなければなりません。



3 乗車したら、全席シートベルト着用状況を確認

同乗者が乗車したら、すぐ運転していませんか？

運転者は、同乗者がシートベルトを着用しているか、確認しなければなりません。



※ 同乗者は、自ら進んでシートベルトをしましょう

4 十分な車間距離を確保

車を運転中、考え事や周囲に気を取られていませんか？

危険を回避できる距離を保ち、常に前をみて運転に集中しなければなりません。

時速60kmの場合約30m(センターライン3本分)の確保



歩行者(ボンヤリ運転の車から自分を守る二つの確認行動)

1 道路横断時の二度確認

横断開始時だけでなく、道路横断中も、もう一度左右を確認しましょう



2 明るい服装・夜光反射材着用確認

夜光反射材が夜のあなたを守ります。夜光反射材を着用しましょう。



目 的

県民一人ひとりが、最も基本的な「交通ルールへの遵守」を再確認し交通マナーを向上させることによって、交通事故を防止して安全で安心して暮らせる交通社会の実現を目指す。

運動の重点と推進事項

1 運転者の基本ルール遵守徹底

- 横断歩道付近では、横断歩行者がいないか確認し、いれば止まって安全に渡らせてあげましょう
- 一時停止交差点では、しっかり止まって確認しましょう
- 後部座席を含めた全員がシートベルト（6歳未満の幼児等はチャイルドシート）を着用していることを確認しましょう
- 追突事故を起さないため、前車が急停止しても事故を避けられる車間距離を保つようにしましょう

2 高齢者と子どもの交通事故防止

- 道路を横断する時は、手や横断旗で横断する意思を表し、横断開始時と横断中の二度確認を徹底しましょう
- 夕方からの外出の際は、明るい色の衣服とピカピカ光る夜光反射材を身につけましょう
- 運転者は、夕方は早めにライトを点灯し、ハイビームを適正、かつ積極的に活用しましょう
- 視力や体力、判断力の低下など、安全運転に不安がある場合は、運転免許を自主的に返納しましょう

3 飲酒運転の撲滅

- 飲酒運転を「しない、させない、許さない」を徹底しましょう
- 家庭、地域、職場から飲酒運転者を絶対に出さないようみんなで呼び掛けをしましょう

4 自転車利用時の交通事故防止

- 自転車も「車両」であることを十分認識し、自転車利用の交通ルールを遵守しましょう
- 見通しのきかない交差点では停止し、安全を確認して通行しましょう
- 定期的に自転車の点検整備を行い、自転車保険に加入しましょう

具体的重点推進事項

区分	具体的重点推進事項
全機関 団体	<ul style="list-style-type: none">○ 運転時は、「前をよく見て運転集中」し、「歩行者を守る」運転の徹底○ 運転時は、時間に余裕をもった行動の励行○ 飲酒時のハンドルキーパー運動、公共交通機関や代行車、宿泊施設利用等の推進○ 「ながらスマホは絶対にしない」意識の徹底
家庭	<ul style="list-style-type: none">○ 家族ぐるみで交通ルール遵守の呼び掛けの推進○ 高齢者や子どもに対する安全な横断指導の推進
地域 (町内会等)	<ul style="list-style-type: none">○ 交通安全教室（参加・体験型、世代間交流型）等の開催による交通安全教育の推進○ 交通安全マップ作成等による高齢者と子どもの交通安全対策の推進○ 高齢者世帯の訪問指導、直接貼付活動等による夜光反射材の活用促進○ あいさつ、交通安全の一言呼び掛け等、地域ぐるみで高齢者と子どもを守る運動の推進

区分	具体的重点推進事項
職場	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「前を見て運転集中」の徹底 ○ 運転中の携帯電話は「電源オフ、ドライブモード、ハンズフリーで安全運転」の徹底
学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 通学時の交通安全指導による交通ルール遵守の徹底 ○ 通学路等の交通危険箇所の点検による安全対策の推進 ○ 自転車乗用の交通安全指導の推進 ○ 自主的な全席シートベルト着用に向けた取組みの促進

期間を定めて実施する運動

運動名	期 間
春の交通安全県民運動（春の全国交通安全運動）	4月 6日（木）～ 4月15日（土）（10日間）
飲酒運転撲滅強化旬間	6月 1日（木）～ 6月10日（土）（10日間）
“明るいやまがた、夏の安全県民運動	7月21日（金）～ 8月20日（日）（1ヶ月間）
秋の交通安全県民運動（秋の全国交通安全運動）	9月21日（木）～ 9月30日（土）（10日間）
高齢者の交通事故防止推進強化月間	10月15日（日）～ 11月14日（火）（1ヶ月間）
冬の交通安全県民運動	12月 1日（金）～ 12月10日（日）（10日間）
雪どけ期における交通事故防止キャンペーン	3月10日（土）～ 3月16日（金）（7日間）

交通安全の日（街頭指導強化の日）	毎月1日、15日（土・日・祝日と重なる場合は翌日）
------------------	---------------------------

交通事故死ゼロを目指す日（全国一斉）	4月10日（月）、9月30日（土）
--------------------	-------------------

交通マナーアップ推進事業

- ・新聞紙面に交通ルール遵守を含む「交通マナーアップ」PR等を掲載
- ・その他、交通安全思想の普及に向けた取組み

＝ ご活用下さい ＝

●夜光反射材効用体験「反射視認暗室テント」の貸出し
 夜光反射材の効用を体験できる「反射視認暗室テント」の貸出しをしています。

●高齢者交通安全教室のご案内
 県内各地に出向き、歩行者教育システムを活用した交通安全教室を開催しています。

お問合せ先 山形県交通安全対策協議会（山形県くらし安心課内） TEL023-630-2196

●交通事故相談の窓口
 県では、交通事故に遭ってお困りの方などを対象に、専門の相談員が次のとおり無料で相談に応じています。
 [相談所]

名称・場所	日 時
山形県交通事故相談所(山形県庁内) TEL023-630-3047(直通)	月曜日～金曜日
山形県交通事故相談所支所(庄内総合支庁内) TEL0235-66-5452(直通)	9:00～16:00

■歩行環境シミュレーター「わたりジョーズ君」のご案内
 県内各地に出向き、パネルに写した映像を用いて車道横断の疑似体験を行い、安全な車道横断についてのアドバイスをしています。

■交通安全ゆとり号のご案内
 自動車の運転に必要な注意力や判断力を診断する器材を搭載し、県内各地に出向き、安全運転のアドバイスをしています。

お問合せ先
 警察本部交通企画課
 TEL023-626-0110（内線5035）
 又は最寄りの警察署交通課

◎交通安全教育DVD・飲酒運転体験ゴーグルなどの貸出し
 各種交通安全教育向けのDVDや、飲酒運転の危険性を体験する「飲酒運転体験ゴーグル」などの貸出しをしています。自転車や原付バイクの安全運転講習会、高齢者や子どもの自転車大会を開催しています。

お問合せ先 一般財団法人山形県交通安全協会 TEL 023-655-5320

実施機関・団体

(順不同)

山形県議会
山形県教育委員会
山形県警察
山形市町
山形市長村
山形地方裁判所
山形地方検察庁
山形労働局
国土交通省山形河川国道事務所
国土交通省酒田河川国道事務所
東北運輸局山形運輸支局
自動車事故対策機構山形支所
軽自動車検査協会山形事務所
山形県交通安全協会
山形県安全運転管理者協会
山形県交通安全母の会連合会
山形県高速道路交通安全協議会
山形県指定自動車教習所協会
自動車安全運転センター山形県事務所
山形県道路利用者会議
山形県軽自動車協会
山形県自動車団体連合会
山形県二輪車普及安全協会
東日本高速道路株式会社東北支社山形管理事務所
東日本高速道路株式会社東北支社鶴岡管理事務所
山形県自家用自動車協会
山形県自動車販売店協会
山形県トラック協会
山形県バス協会
山形県ハイヤー協会
山形県ハイヤー・タクシー協会
山形個人タクシー協同組合
山形県レンタカー協会
山形県サイクリング協会
山形県自動車販売店交通安全対策推進協議会
山形県地域交通安全活動推進委員連絡協議会
山形県踏切道事故防止対策委員会
山形県暴走族対策会議
山形県鉄道防犯連絡協議会連合会
山形県自転車軽自動車商協同組合
山形県自動車整備振興会
山形県中古自動車販売協会
日本自動車連盟山形支部
東日本旅客鉄道株式会社山形支店
NHK山形放送局
山形放送
山形テレビ
テレビ山形
さくらんぼテレビジョン
山形新聞社
朝日新聞社山形総局
毎日新聞社山形支局

読売新聞社山形支局
日本経済新聞社山形支局
河北新報社山形支局
共同通信社山形支局
時事通信社山形支局
荘内日報社山形支局
米澤新聞社
山形県PTA連合会
山形県高等学校PTA連合会
山形県連合小学校校長会
山形県中学校長会
山形県高等学校長会
山形県特別支援学校長会
山形県私立中学高等学校協会
山形県私立幼稚園・認定こども園協会
山形県保育協議会
全国共済農業協同組合連合会山形県本部
山形県農業協同組合中央会
山形県農機協同組合
山形県商工会議所連合会
山形県商工会連合会
山形県中小企業団体中央会
山形県中小企業協同組合
日本青年会議所山形ブロック協議会
山形県連合青年団
国際ロータリー第2800地区
ライオンズクラブ国際協会332-E地区
山形県建設業協同組合
山形県建材業協会
山形県木材産業協同組合
山形県左官工業組合
山形県骨材工業組合
山形県旅館ホテル生活衛生同業組合
山形県料理飲食業生活衛生同業組合
山形県社交飲食業生活衛生同業組合
山形県麺類飲食生活衛生同業組合
山形県鮪商生活衛生同業組合
山形県酒造組合
山形県小売酒販組合連合会
山形県社会福祉協議会
山形県身体障害者福祉協会
山形県身体障害者交通安全友の会
山形県老人クラブ連合会
山形県石油商業組合
山形県青少年育成県民会議
山形県婦人連盟
山形県警友会連合会
山形県警備業協会
山形県弁護士会
山形県医師会
日本赤十字社山形県支部
山形県労働基準協会連合会
山形県消防協会

(以上 108 機関・団体)